

C.L. information

Vol.69 2017年8月

特 集

◆ ヒアリ (火蟻)

食中毒情報



株式会社コントロール・ラボ

ヒアリ（火蟻）

特定外来生物であるヒアリが兵庫県で確認されて以来、各地で発見され、連日世間を騒がせています。ヒアリは『殺人アリ』などと報じられているため、過剰反応を起こしがちですが、無闇に殺虫剤を散布し、関係のない在来種や捕食者となるクモ等を殺してしまえば、生態系が崩れ外来種が定着しやすい条件を作り出してしまふこととなります。

そこで今回は、環境省などから公開されている情報を基に、ヒアリの見分け方や刺されてしまった場合の症状・対処法をご紹介します。



ヒアリの生態

ヒアリ【別名：アカヒアリ】



出典：環境省HP

原産： 南米中部

体長： 2.5mm~6.0mm と様々な大きさが混在

色： 全体が赤茶色でつやつやし、腹部が暗い色

巣： 直径 25~60cm、高さ 15~50cm 程度のドーム状のアリ塚を形成

性格： 非常に攻撃性が強く、尾部の毒針で複数回刺す

食べ物： 雑食で、花蜜、樹液、種子、昆虫、トカゲ、鳥の雛など

繁殖力： 女王アリは 1 日で 2000~3000 個の卵を産卵することが可能

複眼は個眼が15個以上
集まっている

頭盾前縁中央部に
突起あり

触角は10節に分かれる

触角の先端は
こん棒状で2節

前伸腹節にトゲや突起はない

腹節は2節になっている

腹部先端の毒針は
見えないこともあるので注意

ヒアリと似ている在来種の比較

<p>ヒメアリ属</p>	<p>クシケアリ属</p>	<p>オオズアリ属</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・体長：1.5~3mm ・触角のこん棒部分が3節 	<ul style="list-style-type: none"> ・体長：3.0~5.5mm ・胸の後背部（前伸腹節）にトゲ ・腹部の毒針で刺すことがある 	<ul style="list-style-type: none"> ・体長：1.5~4.5mm ・頭部が大きい兵アリがいる ・刺さない

日本でのヒアリ発見の経緯

5月26日兵庫県尼崎市で国内初確認されたヒアリは、既に定着がみられる中国広東省広州市の南沙港から出航した貨物船のコンテナの内部で発見されました。その結果を受け、全国で確認調査を行い、現時点で以下の地点で発見されています（8月上旬時点）。

確認日	確認地点	生息状況	対応
6/9	兵庫県尼崎市	コンテナで集団を発見	コンテナは燻蒸消毒済み 周辺調査を継続中
6/18	兵庫県神戸市	コンテナヤードの舗装面の亀裂で個体を発見	緊急防除を実施済み 周辺調査を継続中
6/30	愛知県弥富市	コンテナ上部で個体を発見	発見個体は殺虫処分 周辺調査を継続中
7/3	大阪府大阪市	コンテナヤードの舗装面の亀裂で個体を発見	発見個体は殺虫処分 周辺調査を継続中
7/6	東京都品川区	コンテナ内で集団を発見	発見個体は殺虫処分 周辺調査を継続中
7/10	愛知県春日井市	コンテナ及び倉庫内で個体を発見	発見個体は殺虫処分 周辺調査を継続中
7/14	神奈川県横浜市	コンテナヤードの舗装面の亀裂で個体を発見	発見個体は殺虫処分 周辺調査・防除を継続中
7/16	福岡県福岡市	コンテナヤードの舗装面のくぼみで個体を発見	発見個体は殺虫処分 周辺の緊急調査を実施中
7/24	大分県中津市	コンテナ内で集団を発見	発見個体は殺虫処分 周辺の緊急調査を実施中
7/27	福岡県福岡市	コンテナ内で集団を発見	発見個体は殺虫処分 周辺の緊急調査を実施中

環境省では、ヒアリ確認地点の周辺2 km程度に規模を拡大した調査を関係自治体と調整のうえ、7月31日より順次実施される方針です。また、国外からの侵入状況をモニタリングするため、中国や台湾などからの定期コンテナ航路を有する68港湾を対象とした調査が予定されています。

ヒアリに刺されたときの症状と対処法

ヒアリの毒はハチの毒と共通する部分が含まれます。そのため、過去にヒアリに刺された経験がなくても、ハチに刺されたことがある場合は、アナフィラキシーショックを起こす可能性があるため注意が必要です。

■刺された直後の対処■

- ・20～30分ほど安静にして体調の変化がないか注意してください。
- ・悪化する様子がなければ、ゆっくりと病院を受診しても大丈夫です。

■容態が急変した時の対処■

- ・症状は急速に進むので、とにかく一番近い病院を受診してください。（救急受け入れのある病院がなお良い）
- ・その際『アリに刺されたこと』『アナフィラキシーの可能性があること』を伝えすぐに治療してもらいます。



軽度	刺された部位の痛みやかゆみ	刺された直後は熱いと感じる激しい痛みが走ります。 やがて痕がかゆくなり、10時間ほど経過すると膿ができます。
中度	じんましん	刺されて数分～数十分後に刺された部分を中心に腫れ広がり部分的、または全身にじんましんが現れます。
重度	呼吸困難・血圧低下・意識障害	刺されて数分～数十分間に息苦しさや声枯れ、激しい動悸めまいを起こすことがあり、進行すると意識を失います。 この場合アナフィラキシーの可能性が高く、処置が遅れると生命の危険を伴います。

ヒアリかな?と思ったら

- ①絶対に素手で触らないで下さい。死んでいても針が出ていて刺さる可能性があります。
- ②自分で駆除せず、お近くの『地方環境事務所』または『都道府県の環境部局』に通報してください。

疑いがあれば、まずは近づかないようにして、ヒアリかどうか専門家に確認してもらいましょう。ヒアリがいない場所で、無計画かつ大量に毒餌剤（ベイト剤）を撒くことはヒアリ防除ではなく、外来種の侵入・定着のリスクを高める行為です。在来種のアリは植物を天敵や害虫から守ったり、種子を運搬したりと、生態系にとって欠かせない役割を果たしています。防除が必要かどうかを判断するために、専門家による生息状況の調査を行った上で、ヒアリが確認された場合には駆除とモニタリングを継続的に実施することが重要です。



ヒアリに関する情報

ヒアリの発生場所も確認できます

<http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/fireant.html>

(環境省ホームページ)



アリの同定検査を受付しております。
ご要望の方は弊社までお問い合わせ下さい。

食中毒情報

今月も先月同様にカンピロバクター食中毒が最も多く発生していましたが、ノロウイルスによる食中毒も複数件発生していました。夏場にノロウイルスのイメージは無いかもしれませんが、ノロウイルス食中毒は冬季に最も流行しますが夏に無くなるわけではなく、1年を通して発生しています。近年の食中毒対策は、ノロウイルスを念頭に入れた対策が不可欠になっています。今月のノロウイルス食中毒の発生源について、ほとんどは調理従事者が原因と考えられています。最近、大量調理施設衛生管理マニュアルが改正されましたが、調理従事者のノロウイルス対策に関する内容がより詳細なものになっています。厨房の衛生管理ルールの参考に使っている企業が多いと思いますので、一度見直してみてください。

全国食中毒発生状況 (7/15~8/14 新聞発表分等)

原因物質	事例	感染者数
カンピロバクター	15	94
寄生虫	7	7
サルモネラ	5	252
ノロウイルス	5	48
不明・その他	11	123

株式会社コントロールラボ

本社 〒651-1211 神戸市北区小倉台7-1-7
阪神事業部 〒658-0026 神戸市東灘区魚崎西町2-4-15
東京営業所 〒194-0004 東京都町田市鶴間424-1-402
福岡営業所 〒816-0921 福岡市早良区飯倉5-10-3-102

フリーダイヤル

☎0120-540-643

URL <http://controllabo.co.jp>



TEL: 078-582-3575 FAX: 078-582-3576
TEL: 078-858-6801 FAX: 078-858-6802
TEL: 042-799-5270 FAX: 042-850-6456
TEL: 092-707-7880 FAX: 092-707-7870



MITEC
エムテック衛生検査所